

## 経営健全化方針に基づく取り組み状況（令和6年度）

### ○法人名

飛騨小坂観光株式会社

### ○経営健全化方針を策定した理由

第三セクター等の経営健全化等に関する指針の債務超過法人に該当したため

### ○財政的リスクの状況

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
債務超過額 (千円)	2,889	8,701	12,485	16,213	18,261	19,424	18,456

### ○経営に関する外的要因

- ・平成30年度の災害から始まり新型コロナウイルスが感染症の5類感染症移行となったが、入場者は減少し、そのため売り上げが落ち込んだ。役員報酬の削減や職員の削減、電気代など光熱費の節約など施設の管理費を押さえる取り組みを行っているが、厳しい状況はある。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で高速道路サービスエリアのレトルトカレーの売上が大幅に減少したことからレトルトカレーの製造販売を中止、すべての顧客を失い現在は鉱泉粥のみを製造している。
- ・米の価格高騰により主力の鉱泉粥と五平餅に影響があり、値上げをギリギリまで待って値上げするも高騰に追いつかない状況。モーニングサービスは、コーヒーの値上がりなどあるが、利用者のために値上げできない状況である。

### ○主な取り組み状況（令和7年3月現在）

- ・道の駅はなももの特産品である五平餅について、例年原料である「えごま」の確保が難しいため、高山市清見町や市内のあぶらえ生産組合と商談しR4年度より100kgほど多く買い付けができたが、清見町の生産者も高齢化で厳しい状況で、地元の熊崎組との商談ができ140kgの買い付けができた。えごま五平餅の売り上げは、前年比約109.9%と増加している。
- ・鉱泉粥の販売拡大、販路拡大は厳しい状態であるが、ふるさと寄付金の返礼品として登録。大口からの注文を受けるなど販売拡大に努め、R5は14セットがR6は64セットと4.5倍となっている。
- ・道の駅全国スタンプラリー、デジタルスタンプラリーなどのキャンペーンに積極的参加したほか、県が実施したグリーンフェスティバルでハンモチの展示なども行い、集客向上に取り組んだ。
- ・喫茶ブースの利用率を上げるため、地域の女性グループや高齢者の方々の談話の場として利用してもらえるよう声掛けをするなどPRを行った。
- ・集客のツールとしてインスタグラムを活用して、道の駅の商品や周囲の風景などを発信した。

飛騨小坂観光協会が発行するインバウンド向けのパンフレットに道の駅を掲載されており、外国人観光客の利用拡大を図った。今後も、情報共有を密に行うことで、利用者の増加を図る。

- 施設内に市民の自慢の作品を展示するスペース設け、地域の方の陶芸作品や絵画作品を継続的に展示することで、観光客だけでなく地域の方が施設を利用するきっかけづくりの取り組みを行っている。

- 物価高騰の影響を受けて、お客様の比較的少ない時期の営業時間の短縮（閉館を17時から16時とした）を行うことで光熱水費、人件費等削減を図った。

○財務状況

・貸借対照表

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
資産総額	15,172	18,207	12,862	10,828	10,587	11,383	11,435
（うち現金）	4,911	4,598	1,639	4,615	4,719	4,796	4,302
（うち売上債権）	2,500	3,829	2,639	122	205	490	249
（うち棚卸資産）	6,672	6,169	5,656	4,042	3,700	4,358	5,422
負債総額	18,061	26,908	25,347	27,041	28,848	30,807	29,891
（うち市からの借入金）	0	0	0	0	0	0	0
純資産総額	△2,889	△8,701	△12,485	△16,213	△18,261	△19,424	△18,456

・損益計算書

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
経常収益	78,792	77,032	75,409	43,039	36,781	44,504	42,176
経常費用	79,170	82,658	79,007	46,582	38,644	43,527	41,023
経常損益	△378	△5,626	△3,598	△3,543	△1,863	△977	1,153
経常外損益	3,003	2,817	4,517	10,734	7,828	8,589	8,784
当期純損益	△543	△5,811	△3,783	△3,728	△2,048	△1,163	968